

目指すのは

「地域産業の育成・発展と

地域に暮らす人々の豊かな生活の実現」

「地域産業の助成こそ使命」という創立当時の想いは、
企業理念となって120年以上たった現在も変わらず受け継がれています。

Mission

存在意義

地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活の実現

福井銀行は、1899年「地域産業の助成こそ使命」という思いから、当時盛んになり始めた繊維産業を育成するために地主の蓄積した資本を結集して設立。地元を愛し、その発展に尽くすことを第一義とする無私の精神は、創立当初から福井銀行のDNAに深く刻まれ、120年以上たった現在も変わらず「企業理念」にしっかりと受け継がれています。

Commitment

経営のコミットメント

トライアングル・バランスの実現

福井銀行グループは豊かな地域社会の実現のために
「職員の満足(働きがい)」「お客さま(地域)のご満足」「株主の方々(投資家のみなさま)のご満足」
をバランスよく高める経営を実現します。

Action

役職員の日々の行動

誠実 × 情熱 × 行動

「誠実」…相手を大切に思い、
「情熱」…強い信念を持ち、最後まで諦めず、
「行動」…実際の働きで示す

今日の誓^{※1}

- 一 自己を反省して人の悪口を言はざること
- 一 四恩^{※2}を感謝して吾職務に精励すること
- 右 今日一日の務めとして実行を誓ひます

※1 「今日の誓」は創立者・市橋保治郎が禅の思想に基づき提唱したもので、福井銀行職員は、この「今日の誓」を行動のバックボーンとして業務に精励しております。

※2 四恩・・・先祖の恩、国家の恩、社会の恩、神仏の恩